

「ハイブリッド授業における外国人材の支援－ケース学習からの学び－」

ARC 東京日本語学校 住吉 尚子

1. 背景と目的

日本では、2020年より新型コロナウイルス対策の水際対策として外国人の入国を制限している。「留学生もコロナ前は年約12万人が入国していたが、20年以降に事前認定された19万9千人のうち14万7千人が未入国だ」（日経電子版 2021-10-21）とある。

このような状況で、日本語学校ではハイブリッド授業が増加傾向にあり、指導方法を模索している。そのひとつに従来から取り入れていた討論を中心としたケース学習がある。「ケース学習は、事実に基づくケースを題材に、設問に沿って参加者が協働でそれを整理・討論し、仕事場面を疑似体験しながら問題解決方法を導き出し、最後に一連の過程について内省を行うところまでの学習である。」（近藤・金・池田 2015）

本研究では、経済産業省の動画教材を用いたケース学習において、オンライン学習者にどのような学びが起こったかを探る。

2. 実践の方法

実践の行われた授業は日本での就職を希望する日本語学校のビジネス日本語クラスで、学習者はオンライン受講3名、対面受講8名の11名である。国籍の内訳は、中国7名、アメリカ1名、韓国1名、タイ1名、日本1名で、日本語レベルは上級から超級レベルである。授業はケース学習を取り入れたもので、教材は経済産業省の動画教材『職場でのミスコミュニケーションを考える』の「1.4 資料の様式」を使用した。動画は外国人社員が、作成した資料を提出した際、上司から資料の書式が整えられていないから完成度が低いと指摘され不満を抱くという内容である。該当クラスでは、プレゼンテーションのタスクを並行して実施しており、資料の形式を考える機会としてこの動画を使用した。本発表に関する授業回数は80分×2回で、進め方は、1) 動画視聴後オンライングループと対面グループに分けてディスカッション、2) 両グループで共有、3) ケース学習終了後に各自の振り返りを共有、という流れであった。

本発表では、オンラインによるケース学習後、在韓国の学習者Aが記述したタスクシートのテキスト分析および半構造化インタビューの分析結果を用いる。半構造化インタビューは授業実施後に60分間で実施し、本人の許可をとって録音し文字化した。

3. 実践結果

テキスト分析の結果、開始時に「日本企業だけの様式が外国人社員にはむずかしい。」という記述があったのに対し、学習者同士のディスカッション後は「自分だったら、退勤後、本屋に行って『日本企業で使う文書様式』本を買って帰り、勉強したいと思う」と自身が問

題解決にむけて行動するという記述が見られた。

また、インタビューでは、「最初は（日本企業だけの様式が）外国人社員には難しいと思っていましたが、今はそんなに難しくないと考えています。自分が日本で働くためには、日本社会の文化や日本語を自分で勉強することが必要だと思います。」と述べた。そして、ケース学習の成果について「(いろいろな人の話を受けるということは)率直に言うと抵抗が多いです。でも、誰さんの話もうけたまわる姿勢が必要だと思います。皆さんの話を聞いて、私は極端な行動をするんだと思いました。」と述べていた。また、「ソウルの塾ではビジネス日本語を教える塾が少ないです。ですからケース学習が面白いです。自分の意見を話すチャンスだと思います。こんなに自由に話す科目はない。私がこんなに話しても、これが正解かどうか誰もわからない科目です。それが興味深いです。」と述べていた。

また、「オンラインでケース学習をすることは長所があるだと思います。多分対面でこんな話、したりすると声が揺れたりして、だめかもです。」ということだった。

4. 考察

本実践では、オンライン受講者が他者との関わりと内省によって自分の考えを言語化して行く中で、思考の変容が見られた。学習者 A は、資料の様式にこだわることは日本に独特だと否定的に捉えていたが、自国でも起こりうることだと気づき、日本文化や日本語を学ぶことが積極的な問題解決方法だと結論づけた。更に自己の行動特徴への気づきがあった。そして、自国にいながら日本語で討論できたことに満足し、学習意欲が高まったことが明らかになった。

また、学習者 A は、オンライン参加だったことで自分が感情をあらわにせず意見が伝えられたことを大きなメリットだと捉えていた。

ハイブリッド授業へのオンライン参加が対面の補助的存在ではない、という意識変革が教師にとって必要であると考えられる。

参考文献

近藤彩・金孝卿・池田玲子(2015)『ビジネスコミュニケーションのためのケース学習 職場のダイバーシティで学び合う【解説編】』ココ出版

参考サイト

経済産業省『職場でのミスコミュニケーションを考える』「1.4 資料の様式」

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLcRmz7bR5W3kCaWuRjnba0HVNwg4BPqsk>

外国人、来日足止め 37 万人 入国制限緩和の遅れ際立つ 日経電子版、2021-10-21

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUE13B250T11C21A0000000/>(参照 2022-2-10)